

令和7年5月13日

卓球部顧問 様

令和7年度愛媛県高等学校総合体育大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。(11本5ゲームスマッチとする)
- (2) タイムアウト制は、学校対抗(団体戦)は3回戦以降、個人戦ダブルスは決勝リーグ、個人戦シングルスは4回戦以降及び代表決定戦で適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mmプラスチック球を**各校で持参し**、使用する。本部では用意しない。
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。
ア ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTТАが公認したものであること。ただし、**高体連主催大会においては、広告付きユニフォームは使用できない。(競技用服装メーカーの商標、シンボルマークあるいはネームは、全面積が24cm²以下でなければ使用できない。)**
イ 本年度交付のゼッケンを背面に付すること。
ウ 学校対抗の選手のユニフォームは、同一であること。
エ 個人戦ダブルスのペアのユニフォームは、同一であること。
オ ユニフォームの着こなしについても、各校で十分指導しておくこと。
- (6) 接着剤の使用については、非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、本大会ならびに上位大会への出場を停止とする。

※ ルールについては、下記のURLもしくはQRコードから日本卓球協会の競技規則のページで確認できる。**選手・監督・個人戦アドバイザーなど関係者は、競技規則を必ず確認**しておくこと。

URL <https://jttta.or.jp/laws>

QRコード



2 試合進行について

開会式・諸注意は、初戦に出場するチーム・選手及び審判がアリーナに待機する。コート割は棄権等により変更する場合もある。開会式および諸注意の後、速やかに試合開始できるよう準備しておくこと。**各試合の開始時間の目安はタイムテーブル表で高体連卓球専門部のHPに公開する。**

5月31日(土) 8:30 開場、練習は9:15まで、9:15～ 開会式ならびに競技

- ① 学校対抗(団体) 1回戦
- ② ダブルス 決勝リーグまで

6月1日(日) 8:30 開場、練習は9:15 まで、9:15～ 開始式ならびに競技

① シングルス 2回戦まで

② 学校対抗 決勝・3位決定戦まで

6月2日(月) 8:30 開場、練習は9:25 まで、9:25～ 開始式ならびに競技

シングルス 決勝・3位決定戦まで

※ 試合終了後、練習会場としての開放はしない。2日目も同様とする。

※ 練習コートは、1日目・2日目は1～10コート … 東予、11～20コート … 中予、21～30コート … 南予とする。3日目はフリーとする。

また、1日目・2日目はひうち体育館を練習会場として借りているので、練習会場として利用してよい。こちらについては、コート割はしない。

3 タイムテーブルについて

原則、タイムテーブルに準じて試合を行う。(必要に応じて放送も行う。)

なお、棄権等により、タイムテーブルの時間より早く試合ができる場合は、**タイムテーブルに記載されている試合開始時間より早く始めることもある。ただし、1日目の個人ダブルスは13時、2日目の学校対抗は11時30分より早く始めることはない。**

また、試合進行の状況によっては、使用する台を変更して試合を行う場合もある。その場合は、放送で連絡をする。

4 ベンチアドバイザーについて

四国高等学校卓球選手権大会(四国総体)に準じて次の通りとする。

(1) 学校対抗については、本大会申込書の「**監督者氏名**」に記載されている者がベンチに入ることができる。

(2) **個人戦についても1回戦よりアドバイザーを認める。**

(3) 個人戦(シングルス・ダブルス)については、申込書の「**個人戦アドバイザー**」に記載されている者または当該高校選手がベンチに入ることができる。申込書の「個人戦アドバイザー」に氏名を記載していない場合は、「監督者氏名」に記載されている者が個人戦のベンチにも入ることができる。

(4) 申込みをしていれば、学校対抗と個人戦のベンチに入る者が異なっても構わない。

(5) **個人戦に「監督者」と「個人戦アドバイザー」が同時に入ることはできない。**学校対抗と個人戦の試合が重なった場合、「監督者」と「個人戦アドバイザー」が異なる場合は、それぞれの試合のベンチに入ることはできる。

【例】 個人戦アドバイザー → Xさん、監督者 → Yさんが登録されている場合

例1：個人戦でA選手とB選手が同時に試合を行っているとき、XさんとYさんが同時にそれぞれのベンチに入ることはできない。(Yさんは個人戦のベンチに入る権利がない。Xさんと当該高校選手1名がそれぞれ入ることは可能。)

例2：学校対抗の試合と(学校対抗のメンバーではない)C選手の個人戦の試合が重なった場合、XさんがC選手のベンチに入り、学校対抗のベンチにYさんが入ることはできる。

(6) アドバイザーについて、監督または外部指導者がベンチ入る場合は**役職者章**、当該高校選手がベンチに入る場合は**ゼッケン**を着用すること。

(7) **申込時の監督以外の外部指導者が個人戦アドバイザーとしてベンチに入る場合は、卓球専門部事務局(ehimekoutairentakkyu@yahoo.co.jp)へ学校名・男女の別・外部指導者の氏名をメール本文に記載し、5月30日までに知らせること。申込時と監督を変更する場合には、必ず監督変更届を本部まで提出すること。監督変更届は高体連卓球専門部HPの各種様式からダウンロードできる。**

- (8) アドバイザー（１名）は、試合開始時または、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない（試合中にベンチに入る場合、選手が後からアドバイザーが入ることを主審に通告する。）
- (9) 学校対抗の監督・登録選手及び個人戦のアドバイザーがアドバイスできるのはタイムアウト時とゲーム間の１分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、**個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。**

5 開会式・開始式について

チーム代表者は参加することが望ましいが、引率の都合等で難しい場合は、その限りではない。開会式・開始式に参加しない場合でもタイムテーブルに記載されている試合時間よりも前には試合会場にいること。

6 表彰・上位大会について

- (1) 各種目３位まで賞状を与える。他、各種目優勝杯、学校対抗には優勝旗・優勝盾を授与する。
- (2) 四国大会・全国大会への出場数は、次のとおりである。出場権を得たチームの責任者は、申込方法を記載した書類を、四国大会については県高体連卓球専門部のHPからダウンロードすること。ただし、全国大会については、パスワードが必要なファイルがあるため、申し込方法を記載した書類を直接本部まで取りにくること。

	学校対抗	ダブルス	シングルス
四国大会（6/14～6/15 香川県坂出市）	4	8	16
全国大会（7/30～8/4 山口県下関市）	1	2	4

7 その他注意事項

- (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書を卓球専門部委員長に届け出ること。
- (3) **学校対抗は相互審判で勝ったチームが報告する。**学校対抗のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。学校対抗登録選手の変更については、病気等によりやむを得ない場合、所定の用紙に必要事項を記入し（原則、学校長印・顧問印が必要であるが緊急の場合は事前連絡の上、後日提出も可とする）診断書を添え、競技1日目の9:00までに専門委員長に届け出て承認を得ること。**ベンチは番号の若いチームが本部に向かって左側とする。**
- (4) 学校対抗の試合中は開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (5) 個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。審判はバインダーに綴じられている記入例によって記録する。**必ず若い番号の選手を左側に書くこと。**敗者は審判から記録用紙を受け取り、すみやかに試合結果を本部に報告すること。**ベンチは番号の若い選手が本部に向かって左側とする。**
- (6) **試合前の練習時間は1分以内とし、審判はストップウォッチで計測する。**
- (7) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (8) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。
- (9) 自転車は、駐輪場に整理しておくこと。

- (10) **学校対抗初戦のオーダー提出〆切は次の時刻とする。(1日目：男子9:10、女子10:40、2日目：男女シングルス2回戦終了時刻から10分後)**一度提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一のオーダー、裏面にも必要事項を記入し、本部に提出すること。**なお、3回戦以降のオーダー提出については、対戦チーム決定後、10分以内に提出すること。**

- (11) 座席の指定及び観客の制限は行わない。
(12) 1日目・2日目は、ひうち体育館を練習会場として借りているので、利用してよい。ただし、利用に当たっては下記の点に注意すること。

【注意点】

- ① 台数に限りがあるので、1つの団体が台を独占して使用するのではなく、譲り合いながら使用すること。
- ② アリーナ内での食事は禁止。(水分補給は可。)
- ③ ペットボトル等は結露の水分が床に落ちるので、直接床に置かないこと。

○連絡先 〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町5番1号
愛媛県立宇和島南中等教育学校内 高体連卓球専門部委員長 正木 良徳
TEL 0895-22-0262
メール celica9988@yahoo.co.jp

○申込先 〒791-8502 愛媛県喜多郡内子町内子 3397
愛媛県立内子高等学校内 愛媛県高体連卓球専門部事務局
高体連卓球専門部副委員長 入田 圭司
TEL 0893-44-2105
メール ehimekoutairentakkyu@yahoo.co.jp